

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名					
1	給付金加算等措置	原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市					
補助事業実施場所		いちき串木野市 羽島・荒川地区					
補助事業の概要		小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金					
補助事業に係る主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで、原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに、地域住民の福祉の向上を図ります。					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	給付金を必要とする者への支給率 100%	支給実績による	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	補助事業の定性的な成果及び評価等						
	当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。 加算給付金交付実績 ・電灯需要家3,474,000円（250円×13,896戸） ・電力需要家1,136,403円 ① 1kWあたり（63円×18,039kW=1,136,457円） ② 0.5kW減額調整（0.5円×9口×12月=54.0円） ③ ①-②（1,136,457円-54円=1,136,403円）						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	加算給付金の給付額 （電灯需要家契約口数×250円+電力需要家契約kW数×63円）		活動実績	円	4,620,198	4,535,316	4,610,403
			活動見込	円	5,275,689	5,346,930	5,061,495
			達成度	%	87.6%	84.8%	91.1%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		5,405,660	5,021,119	5,518,994	総事業費合計（109,947,745）		
補助金充当額		5,405,660	5,021,119	5,518,994	平成16年度～令和4年度		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,405,660	5,021,119	5,518,994			
補助事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
加算給付金の交付		補助		一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）		5,518,994	
補助事業の担当課室		いちき串木野市企画政策課					
補助事業の評価課室		いちき串木野市企画政策課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道平江1号線道路改良事業					
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市					
補助事業実施場所		いちき串木野市平江地内					
補助事業の概要		<p>市道平江1号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=152m W=3.24~5.25m A=566㎡ 排水工(落蓋300型 縦断・横断、横断暗渠300型) L=155m</p>					
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度~令和8年度) 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道平江1号線における安全に通行できる道路の割合100%</p>					
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
補助金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	市道平江1号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%		100	
			目標値	%		100	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業完了時期にあわせて評価を実施						
	補助事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	市道平江1号線における道路整備延長	活動実績	m	-	264	152	
		活動見込	m	-	260	152	
	達成度	%	-	101.3%	100.0%		
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		0	19,552,000	12,584,000			
補助金充当額		0	16,000,000	11,700,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	16,000,000	11,700,000			
補助事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社 満留建設(いちき串木野市)		12,584,000	
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道島内松原線道路改良事業				
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市				
補助事業実施場所		いちき串木野市大里地内				
補助事業の概要		<p>市道島内松原線は、近隣地域の生活道路であり、他地区とを結ぶ幹線道路である。また道路沿線には企業や商業施設も隣接し、大型車両の通行も多い路線であるが、幅員が狭く乗用車と大型車両との離合に支障をきたしていることから、改修事業に交付金を充当し、道路拡幅等の整備を行い、住環境の改善を図る。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=151.5m W=6.75m A=1,020㎡ 排水工(落蓋300型 縦断・横断) L=125m</p>				
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度) 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
補助金事業の成果目標及び成果実績						
成果目標		成果指標	単位	評価年度	令和5年	
市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%		安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
評価年度の設定理由						
事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。						
補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣施設への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市道島内松原線における道路整備延長		活動実績	m	-	216.5	151.5
		活動見込	m	-	217	151.5
		達成度	%	-	99.8%	100.0%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		0	19,008,000	20,000,000		
補助金充当額		0	16,000,000	18,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	16,000,000	18,000,000		
補助事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改良工事		条件付一般競争入札		松崎建設 株式会社(いちき串木野市)		20,000,000
計						
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課				
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課				

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道高見町8号線外道路改良事業				
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市				
補助事業実施場所		いちき串木野市高見町地内				
補助事業の概要		<p>市道高見町8号線外は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図ります。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=179m W=4.0m A=521㎡ 排水工(落蓋300型縦断、横断暗渠300型) L=282.9m</p>				
補助事業に関係する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度) 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道高見町8号線外における安全に通行できる道路の割合100%</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
補助金事業の成果目標及び成果実績						
成果目標		成果指標	単位	評価年度	令和5年	
市道高見町8号線外における安全に通行できる道路の割合100%		安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
評価年度の設定理由						
事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。						
補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市道高見町8号線外における道路整備延長		活動実績	m	-	-	179
		活動見込	m	-	-	179
		達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		0	0	18,110,000		
補助金充当額		0	0	14,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	14,400,000		
補助事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改良工事		条件付一般競争入札		串木野建設工業 株式会社(いちき串木野市)		18,110,000
計						
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課				
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課				

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道西浜町5号線外道路改良事業				
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市				
補助事業実施場所		いちき串木野市西浜町地内				
補助事業の概要		<p>市道西浜町5号線外は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図ります。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=101m W=5.7m A=339㎡ 排水工(落蓋300型縦断、横断暗渠300型) L=125.5m</p>				
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度) 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道西浜町5号線外における安全に通行できる道路の割合100%</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
補助金事業の成果目標及び成果実績						
成果目標		成果指標	単位	評価年度	令和4年	
市道西浜町5号線外における安全に通行できる道路の割合100%		安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
評価年度の設定理由						
事業完了時期にあわせて評価を実施						
補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市道西浜町5号線外における道路整備延長		活動実績	m	-	-	101
		活動見込	m	-	-	101
		達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		0	0	13,255,000		
補助金充当額		0	0	10,900,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	10,900,000		
補助事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社 西別府弘組(いちき串木野市)		13,255,000
計						
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課				
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課				

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名							
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道新生町4号線道路改良事業							
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市							
補助事業実施場所		いちき串木野市新生町地内							
補助事業の概要		<p>市道新生町4号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。</p> <p>(事業量) 施工延長 L=65m W=4.1m A=188㎡ 排水工(落蓋300型 縦断) L=129.6m</p>							
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画(後期計画)(令和4年度～令和8年度) 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修(側溝・舗装) 市道新生町4号線における安全に通行できる道路の割合100%</p>							
事業開始年度		令和4年度	事業終了(予定)年度		令和4年度				
事業期間の設定理由									
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度			
		市道新生町4号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100			
				目標値	%	100			
				達成度	%	100			
		評価年度の設定理由							
		事業完了時期にあわせて評価を実施							
		補助事業の定性的な成果及び評価等							
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>									
評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無									
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		市道新生町4号線における道路整備延長	活動実績	m	-	-	65		
			活動見込	m	-	-	65		
			達成度	%	-	-	100.0%		
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考				
総事業費		0	0	7,539,000					
補助金充当額		0	0	6,200,000					
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		0	0	6,200,000					
補助事業の契約の概要		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		道路改良工事		条件付一般競争入札		有限会社 萬造寺組(いちき串木野市)		7,539,000	
補助事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課							
補助事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課							

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市来保健センター屋根改修事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市湊町						
補助事業の概要		<p>市来保健センターと同じ建物内には、子育て支援センターきらきらと湊町交流センターが入居しており、それぞれの用途で利用されております。</p> <p>主に子育て支援センターとして利用している部屋等において、令和3年4月から5月にかけての強雨により雨漏り被害が発生したため、電源立地地域対策補助金を活用し、改修工事を実施しました。</p> <p>【屋根改修】新設屋根立ハゼ葺き GLカラー鋼板 t0.5 432.0㎡</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第2章 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第2節 保健医療福祉 3) 子育て支援体制の充実 主要施策 (5) 児童福祉施設の充実 ①保育所等の施設整備 成果目標：利用者数前年度比2%増</p>						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
		利用者数前年度比2%増	利用者数	成果実績	%			
				目標値	%	2		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		令和4年度の利用者数として事業の成果を測定するため、事業実施翌年度に評価を実施。						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
		屋根改修により、子育て支援センターの雨漏りが解消され、利用者が快適に利用できるようになりました。今後も子育て支援体制の充実を図って参ります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		市来保健センターにおける 屋根改修 432㎡		活動実績	㎡	-	-	432
				活動見込	㎡	-	-	432
				達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費		0	0	7,370,000				
補助金充当額		0	0	7,370,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	7,370,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
施設改修工事		条件付一般競争入札		株式会社本田建設（いちき串木野市）		7,370,000		
補助事業の担当課室		いちき串木野市健康増進課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市健康増進課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公立学校情報機器整備事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市日出町ほか4件						
補助事業の概要		<p>多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学習環境や学びの保障を実現するため、GIGAスクール構想により人1台タブレット端末を整備しました。しかしながら、電子黒板（大型提示装置）は1学級1台に整備できていなかったことから、授業におけるICTの効果的な活用による児童の学習意欲の向上と理解の促進を図るため、電源立地地域対策補助金を活用し、電子黒板を整備しました。</p> <p>【電子黒板】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・串木野小学校 学級数：24 現有電子黒板：15台 今回購入台数：4台 ・照島小学校 学級数：10 現有電子黒板：4台 今回購入台数：2台 ・市来小学校 学級数：14 現有電子黒板：8台 今回購入台数：2台 ・串木野中学校 学級数：12 現有電子黒板：5台 今回購入台数：4台 ・市来中学校 学級数：9 現有電子黒板：5台 今回購入台数：1台 						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度）基本計画 第1編 分野別振興方向 第2章 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第3節 教育文化 2）学校教育の充実 主要施策 (9) 教育環境の整備・充実 ②情報教育関係設備等の充実 【目標】 授業での満足度80%以上</p>						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度		
		授業での満足度80%以上	アンケート調査による	成果実績	%	87		
				目標値	%	80		
				達成度	%	108		
		評価年度の設定理由						
		事業実施後、学年修了までに評価を実施するため。						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において整備された電子黒板と、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末を組み合わせることで、授業におけるICTの効果的な活用による児童の学習意欲の向上と理解の促進を図り、成果目標を達成することができました。 今後も、電子黒板の整備を図りながら、教育環境の充実を目指します。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		電子黒板の整備台数		活動実績	台	—	13	13
				活動見込	台	—	13	13
				達成度	%	—	100.0%	100.0%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費		0	6,721,000	6,721,000	(2か年計) 13,442,000円			
補助金充当額		0	6,006,000	5,500,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	6,006,000	5,500,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
公立学校情報機器整備		指名競争入札		株式会社エム・エム・シー（鹿児島市）		6,721,000		
補助事業の担当課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	薩摩藩英国留学生記念館駐車場整備事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市羽島地内						
補助事業の概要		<p>薩摩藩英国留学生記念館は、当市を代表する観光施設の1つですが、観光バスの受け入れ時などに駐車場の不足や交通の安全性に課題がありましたが、電源立地地域対策補助金を活用し、当該施設の駐車場を整備したことで、来館者の利便性はもとより、羽島地区住民の交通の安全性の確保を図ることが可能になりました。</p> <p>薩摩藩英国留学生記念館駐車場整備 A=2,120㎡</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第3章 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力のある産業のまちづくり』 第1節 産業経済 7) 観光の振興 主要施策 (1) 観光資源の整備等 ⑤薩摩藩英国留学生記念館周辺の整備推進 成果目標：来館者数 13,200人（令和5年度）</p>						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
		来館者数 13,200人	来館者数	成果実績	人			
				目標値	人	13,200		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		令和5年度の年間来館者数により事業の成果を測定するため						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
		<p>駐車場整備を行うことにより、来館者の利便性の向上が図られるとともに、羽島地区住民の交通の安全性が確保されました。 今後も適正な維持管理を行い、来館者の利便性の向上や地区住民の安全性の確保に努めます。また、来館者数については、令和5年度に達成度合いを測定します。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		薩摩藩英国留学生記念館 駐車場整備面積		活動実績	㎡	-	-	2,120
				活動見込	㎡	-	-	2,120
				達成度	%	-	-	100%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費		0	0	19,580,000				
補助金充当額		0	0	17,000,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	17,000,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
施設整備工事		条件付一般競争入札		株式会社 西別府弘組（いちき串木野市）		19,580,000		
補助事業の担当課室		いちき串木野市シティセールス課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市シティセールス課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	いちき串木野市総合体育館床改修事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市生福地内						
補助事業の概要		<p>いちき串木野市総合体育館は、市民が日常的にスポーツを楽しむ施設として利用される他、2023年開催予定の国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会でバスケットボール、バレーボールや車いすバスケットボールなどの競技会場にも選ばれており、当市の体育施設の中でも利用頻度の高い施設であるが、アリーナ床面の損傷により市民のスポーツ活動に支障を来している状況がある。</p> <p>しかし、アリーナ床面の損傷により市民のスポーツ活動に支障を来している状況があることから、床面を改修し、市民が安全にスポーツを楽しめる環境を整備するものである。</p> <p>既存アリーナ床補修後研磨 2,445㎡ ポリウレタン塗装(3回) 2,445㎡ コートライン塗替え</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第2章 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第3節 教育文化 5) スポーツの充実 主要施策 (2) 体育施設の整備及び利用促進 ④スポーツ施設の整備補修 成果目標：総合体育館のアリーナにおいて安全にスポーツ活動ができる面積の割合100%</p>						
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
		総合体育館のアリーナにおいて安全にスポーツ活動ができる面積の割合 100%	アリーナで安全にスポーツ活動ができる面積/アリーナの床面積	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度	%	100		
		評価年度の設定理由						
		事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
		<p>これまでアリーナ床面の損傷により、スポーツ活動等に支障を来している状況がありましたが、今回、床面を改修することで市民等が安全にスポーツを楽しめる環境が整備され、スポーツの充実に寄与できたものと考えます。</p> <p>市民のほか、2023年に開催予定の国民体育大会のバスケットボールやバレーボール、全国障害者スポーツ大会の車いすバスケットボールなど、今後も多くの方に利用していただくことを想定していることから、引き続き施設の安全維持に努めてまいります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		総合体育館床改修 2,445㎡		活動実績	㎡	-	-	2,445
				活動見込	㎡	-	-	2,445
				達成度	%	-	-	100.0%
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費		0	0	12,870,000				
補助金充当額		0	0	10,800,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	10,800,000				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
施設改修工事		条件付一般競争入札		有限会社サカシタ（いちき串木野市）		12,870,000		
		計						
補助事業の担当課室		いちき串木野市シティセールス課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市シティセールス課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	牛乳保冷库更新事業						
補助事業者名又は間接補助事業者名		いちき串木野市						
補助事業実施場所		いちき串木野市日出町他4件						
補助事業の概要		<p>牛乳保冷库は、給食の牛乳の品質を維持し、安心・安全な給食を提供するために必要な設備であるが、市内の各小中学校に設置されている給食用の牛乳保冷库については、設置から15年以上が経過し、温度制御不良のものもあり、いつ使用不能になってもおかしくない状況となっていたことから、電源立地地域対策補助金を活用し、更新を行った。</p> <p>【牛乳保冷库更新 5台】 (串木野小学校 1台, 生福小学校 1台, 市来小学校 1台, 串木野中学校 1台, 市来中学校 1台)</p>						
補助事業に関する主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第2章 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第3節 教育文化 2) 学校教育の充実 主要施策 (10) 学校給食の充実と食育の推進 ④安全衛生管理の徹底 【目標】 更新を行う5校の給食における教職員及び児童・生徒の残食率 8.0%（令和3年度）→7.4%以下（令和5年度）						
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度			
事業期間の設定理由								
補助金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度		
		残食率7.4%以下	いちき串木野市立学校給食センターの残食調査による	成果実績	%	7.4		
				目標値	%			
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		導入後の1年間の効果として、令和5年度の残食率を測定するため						
		補助事業の定性的な成果及び評価等						
牛乳保冷库を更新することにより、給食における牛乳の品質が保たれ、児童生徒に安心・安全な給食を提供することができるようになりました。今後も適切な管理に努めます。 また、残食率については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
補助事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		牛乳保冷库の整備台数		活動実績	台	—	—	5
				活動見込	台	—	—	5
		達成度	%	—	—	100.0%		
補助事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費		0	0	2,283,600				
補助金充当額		0	0	2,165,900				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0	2,165,900				
補助事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
公立学校牛乳保冷库更新		指名競争入札		ホシザキ南九株式会社鹿児島西営業所川内サービスセンター（薩摩川内市）		2,283,600		
補助事業の担当課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						
補助事業の評価課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						